

平成 26 年度 「地域力創出支援事業」

採択団体一覧

部門	団体名 (提案事業内容)	活動風景
<p>まちおこし部門 (補助金限度額 15 万円、補助率 3/5 以内)</p>	<p>大成町内会 (JR 寺井駅周辺のにぎわい創出、幅広い世代の人々が集まり交流する場づくり) ◎大学連携</p>	
<p>まちおこし部門 (補助金限度額 15 万円、補助率 3/5 以内)</p>	<p>能美柚ゆうゆう倶楽部 (2 年目) (地元産柚子の消費拡大と商品開発、担い手確保の仕組みづくり)</p>	
<p>まちおこし部門 (補助金限度額 15 万円、補助率 3/5 以内)</p>	<p>中庄町丸いも娯楽会 (2 年目) (加賀丸いも栽培による地域住民との交流及び担い手育成・消費拡大)</p>	
<p>まちおこし部門 (補助金限度額 15 万円、補助率 3/5 以内)</p>	<p>やまぼうしレディース (ご当地キャラクター「ゆっきー」による九谷陶芸村の活性化)</p>	

<p>まちおこし部門 (補助金限度額 15 万円、補助率 3/5 以 内)</p>	<p>お炭会 (2年目) (炭焼き技術の習得体験、里山の保全、 環境教育)</p>	
<p>まちおこし部門 (補助金限度額 15 万円、補助率 3/5 以 内)</p>	<p>JA 根上加工部会 (県内各地の特産品とコラボした「ご はんば〜が」の開発)</p>	
<p>コミュニティ部門 (補助金限度額 6 万 円、補助率 3/5 以内)</p>	<p>灯岩そうせい会 (灯台笹・岩本地区の地域活性化、交流 人口の拡大活動)</p>	

- ◆申請締切 平成 26 年 5 月 9 日 (金曜日) 必着 (締切りました)
 - ◆公開審査 平成 26 年 5 月 31 日 (土曜日) (終了しました)
 - ◆成果報告会 平成 27 年 2 月 28 日 (土曜日) 10 時から (終了しました)
- 会場は市民協働まちづくりセンターです (変更になりました)。

(1) 地域協働体部門

- ・行政だけでは解決できない、地域の課題や社会問題を解決するための活動を支援する部門です。
- ・主に小学校区～市全域など、広い範囲での活動を対象とします。

・補助額上限 80万円（補助対象経費の80%以下を補助します）

注：補助対象経費が100万円の場合、補助額は80万円以下です。

自己財源が20万円以上必要となります。

活動収益（講座受講料、参加費、販売代金）や会費、寄付金などで自己財源の獲得に努め、持続可能な活動となるよう工夫してください。

（例） 買物弱者支援、交通弱者支援、空き家・空き店舗を活用した交流の場所づくりなどの活動など

（2）まちおこし部門

・能美市のイメージアップとなる活動を支援する部門です。

・「能美市に住んでいて良かった！」と思える市民を増やしたり、「能美市に来てよかった」と思える市外からの来訪者を増やしたい！ という目的で行われる活動を対象とします。

・補助額上限 15万円（補助対象経費の60%以下を補助します）

注：補助対象経費が25万円の場合、補助額は15万円以下です。

自己財源が10万円以上必要となります。

活動収益（講座受講料、参加費、販売代金）や会費、寄付金などで自己財源の獲得に努め、持続可能な活動となるよう工夫してください。

（例） 親子が集うサードプレイスづくり、地域食材の魅力に気づく料理体験会など

（3）コミュニティ部門

・町会・町内会のような身近な小さなエリアで住民共助（お互いの助け合い）による地域課題の解決や、地域住民と団体などが協力して地域の活性化に取り組む活動を対象とし、支援します。

・補助額上限 6万円（補助対象経費の60%以下を補助します）

注：補助対象経費が10万円の場合、補助額は6万円以下です。

自己財源が4万円以上必要となります。

活動収益（講座受講料、参加費、販売代金）や会費、寄付金などで自己財源の獲得に努め、持続可能な活動となるよう工夫してください。

（例） 町内での農産物生産体験交流、近隣地域と連携した自然保護活動など